

児童養護施設職員の実践研究活動を応援します！

第40回児童養護施設職員研究奨励賞(松島賞) 募集要綱

1. 主旨

永年、児童養護事業に絶大な尽力をなされた本会初代会長・故松島正儀先生が、1976(昭和51)年度朝日社会福祉賞受賞のとき、副賞の賞金を、児童養護施設の「若き従事者の研究奨励のために」と本会にご寄付くださいました。それにより研究奨励制度を設け、児童養護施設職員の優れた研究に対して「松島賞」を贈ることになりました。

家庭や地域における子どもの養育機能の低下、近年の児童虐待の急増等から、児童養護施設の役割はますます重要性を高めています。児童養護施設職員の皆さんの実践研究を募集します。

2. 対象研究(次の要件を満たす実践研究であること)

- (1) 松島賞の主旨に沿った研究であること。
- (2) 児童養護施設専任職員の研究で、代表として施設長が加わっていても差し支えないが、あくまでも職員が中心であること(個人、グループを問わない)。
- (3) 文章化されたものであること。
- (4) 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間に発表されたものであること。
- (5) 他の賞を受賞したもの、他の助成(奨励)を受けたものは除く。

3. 賞金

1団体(個人)10万円、3団体まで

4. 応募方法、応募先

別紙「応募用紙」に、研究成果(研究報告書その他関係資料等)を添えて、全国児童養護施設協議会の貴都道府県協議員(別紙参照)へ郵送でご提出ください。(各協議員より推薦いただきます)

5. 締切り

平成29年6月9日(金)必着

(裏面に続きます)

6. 審査および発表

応募作品は、全国児童養護施設協議会に設置する「研究奨励賞(松島賞)運営委員会」において、厳正な審査を行います。

また、第71回全国児童養護施設長研究協議会(鳥取大会)において、受賞作品の発表および表彰を行います。

7. お問い合わせ先

全国児童養護施設協議会・事務局(岡田、水谷)

TEL. 03-3581-6503/FAX. 03-3581-6509

E-mail. zenyokyo@shakyo.or.jp

～過去の受賞研究～

〔平成27年度〕

- 「東京のグループホーム(児童養護施設)実践報告集Ⅲ」
(東京都社会福祉協議会児童部会グループホーム制度委員会)
- 「生活ケア単位の小さい児童養護施設における心理職のあり方に関する一考察」
(三重県児童養護施設協会心理職部会)

〔平成26年度〕

- 「東京育成園紀要(第1号平成26年度)」

(東京都・東京育成園)

〔平成25年度〕

- 「愛媛県中予児童福祉施設会高校生交流会の歴史とその取り組み
～“非日常”をテーマとした取り組みに関する一考察～」
(愛媛県中予児童福祉施設会高校生交流会実行委員会)

〔平成24年度〕

- 「平成22年度埼玉性的虐待研究会活動報告書」
(埼玉県・埼玉性的虐待研究会)

〔平成23年度〕

- 「静岡発 ちょっといい話 10周年記念号」
(静岡県・静岡県児童養護施設協議会(福祉問題研究会))
- 「滋賀県児童養護系施設『実践的ケア基準』」
(滋賀県・滋賀県児童福祉入所施設協議会 調査研究部会)